

9/22 (日) ハンキョウ×ト×ベンキョウ

Banjumrung 滞在 10 日目 (残り 5 日)。帰国まであと 10 日。

前日のアルコールのせい、8 時前にのっそりと起床しました。台所ではまたおばちゃんたちが昼食の下ごしらえに追われていたらしく、少し遅めの時間なのにやっとなご飯を食べている最中でした。

いつものメニューに加え、私たちが昨日無心になって食べていたためか、カニをやたら勧められました (笑)

ところが希呼がお腹の調子がよくないようで、おかわりも無しに部屋に引っ込んでしまいました。シャワーも水なのに冷たいものを取りすぎたのがいけなかったか…と本人は述べていましたが、うーんどうなのでしょう。

そのまま希呼を心配しつつ部屋でうたた寝し、浅山ちゃんと 2 人でコミュニティセンターに向かったのが 10 時でした。

今日はガンペーンペツというところからバス 2 台の団体様が来ていました。時間も時間だったので、すぐお昼の準備が始まるだろうと思い「今はチャーは買いません」と言っていた浅山ちゃんでしたが…しばし待っても台所が動き出す気配無し…これはやっぱり買うべきか、と思ったところで準備が始まりました。タイミングが何というか…

昼食タイムになってからは、昨日と同じく、配膳や水を注いで回る手伝いをしました。

途中、おばあちゃんにもち米のココナッツミルク漬け? のようなものをいただきましたが、これがまた激甘で、完食後に飲んだ水をこんなにも美味しいと思ったのは始めてでした(;´Д`A

同じく浅山ちゃんも勧められていました。が、彼女はココナッツミルクが苦手…私より若干多めの量を死にかけながら食べきり、ついでに「味を感じないような食べ方を覚えました。でもやっぱり甘いです」と、何だか物凄い技を習得(?) していました。

そして水を注ぐ係になった時、タイ語が分からずオロオロしていた私に、おばちゃん (アトイさん or パーマリさん) が「この子日本人だから勘弁して」的なことをあるテーブルで話したのですが

その「日本人がいる」という噂がさざ波のように広まり、気づけば周囲のテーブルの人たちまで私のことを知っている状態に(°Д°)

コップを受け取りながら「バレーの試合、タイが勝った!」という話を何度振られたことでしょう…

でも Banjumrung での日常会話に慣れてきたとはいえ、やっぱりタイ語は難しい! せっかく声をかけていただいても、何と言っているか分からず笑うしかない状況ばかりでした。諦める人、頑張っってどうにか伝えようとジェスチャーをする人、英語で「タイ語話せる?」と聞いてくる人、様々でしたが、私ももっと頑張っってタイ語を勉強しなきゃなあと痛感しました。

何とかお手伝いも終わり皆さんと昼食を囲んだ後は、ダッシュで洗濯に戻って、サイクリングに出かけました。

前回は村の中でしたが、晴れてるし暇だということで、思い切って外へ!

Banjumrung とはまた違う雰囲気を感じつつ、ひたすら南へ真っ直ぐ進んだら、十字路を右折して大きな道路に出ました。「これ帰りは悲しいことになるね」と言い合いながらも、ペダルを漕ぐ足は止めずに突き進む 3 人…どこまでもどこまでも…時々写真を撮るために止まりながら…

ようやく進みを止めたのは、大きな寺院の前でした。

遠くから塔が見えるほど立派で、門構えも他のところより豪華でした。勝手に入っていいのかと思いながらも、とりあえず中に入り探索しました。

近くにお店など集落? があつたところから、このお寺は周辺一帯の中心部になっていて、お坊さんが住んでいる家 (多分) があちこちにあることから、お坊さんたちが修行のためにこのお寺に集まっているんじゃないかと予想しました。誰かに聞いたわけではないのであくまで推測ですが。

そしてこの頃には、昨日寝起きで攣ってしまった左足太もも (筋肉繊維が傷んでいるような…) が悲鳴をあげていて、ついでに自転車のサドルが合わないのか大事なところまで痛くなってくる始末でした。

まだウロウロしたいという2人に「井上はもう帰りたいです」と申し出て、どうにか来た道に戻りました。
本当にごめんなさい(´Д`´)

そのまま home でとろろ芋チップスを食べながら休憩して

まだ自転車旅を続けたい希呼と、センターでネットを使いたい私たちに分かれて別行動でした。

6時にまた集合・・・と言っていたのに、30分くらいで早々と戻ってきた希呼は「俺、犬キライになった（訳：犬に追っかけられてエライ目に遭った）」と、しょんぼり。

腹痛といい、彼にとって何て災難な日でしょう（笑）

夕食は home でパットゥーンさんが作ってくれました。

ここで登場、カイヨウマー？（センター内で売られているピンク色の卵：ピータンをにんにくと唐辛子で炒めたもの）が、ちょっと辛いけどご飯が進む味で、とても美味しかったです。

夜は皆でロンコンを食べながらパソコン作業でした。

ついに帰国までのカウントダウンが迫ってきて、嬉しいやら寂しいやらです。Banjumrung 滞在もあと少しとなってきました。

そろそろ日本食（私は味噌汁？）を披露する機会を作らなきゃなあとも思います。

明日も頑張ります。